

各位

全3ページ

登録速報(2022-125)  
2022年 4月20日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。

適用拡大登録年月日：2022年4月20日

## 記

### 1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号： 第23564号

名称： パディート箱粒剤（エフエムシー・ケミカルズ(株)登録）

### 2. 変更の内容

農薬登録申請書第7項中、以下の事項を変更し、【変更後】のとおりとする。

使用時期「は種時（覆土前）～移植当日」、「移植3日前～移植当日」及び「移植当日」の使用量に「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当たり50～100g）」を追加する。

【変更後】

作物名	適用 病虫害名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	シアントラリフ®ロール を含む農薬の 総使用回数
稲 (箱育苗)	ツマゲ°ロコバ°イ イネミズ°ゾ°ウムシ イネト°オ°イムシ フタオビ°コヤガ° ニカメ仔ユウ コブ°ノメイガ° イネツトムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土 又は覆土に均 一に混和する	1回
	は種時 (覆土前) ～移植当日					
	移植3日前 ～移植当日					
	移植当日					
	ヒメトビ°ウカ	高密度には種す る場合は <u>1kg/10a (育苗 箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1箱当り 50～100g)</u>	は種時 (覆土前) ～移植当日		育苗箱の上か ら均一に散布 する。	
	イネヒメモク°リハ°エ イゴ°類		移植3日前 ～移植当日			
ヒメトビ°ウカ		移植当日				
イネヒメモク°リハ°エ イゴ°類						

3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容

農薬登録申請書第8項に(3)として以下の注意事項を追加し、以降番号を繰り下げ、別紙のとおりとする。

- (3) 育苗箱（30x60x3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

## 別紙

### 8. 使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- (2) 本剤を床土または覆土に混和する場合、処理後速やかに使用すること。また、本剤を処理した床土または覆土を放置しないこと。
- (3) 育苗箱（30x60x3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。
- (4) 育苗箱の上から均一に散布し、軽く灌水してから移植すること。
- (5) ヒメトビウンカに対しては残効性に注意すること。
- (6) 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。
- (7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上